

2018年5月映画興行部門興行成績速報

5月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **5,352,760,586 円** (前年比 82.1%)

5月主要稼働作品

『ラプラスの魔女』『名探偵コナン ゼロの執行人』『アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー』『映画クレヨンしんちゃん 爆盛!カンフーボーイズ ~拉麺大乱~』『レディ・プレイヤー1』『となりの怪物くん』『ランページ 巨獣大乱闘』『リメンバー・ミー』『孤狼の血』『恋は雨上がりのように』『いぬやしき』『GODZILLA 決戦機動増殖都市』『ゲティ家の身代金』『妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ』『友罪』『ホース・ソルジャー』『モリーズ・ゲーム』『ラブ×ドック』『パシフィック・リム: アップライジング』『グレイテスト・ショーマン』『ママレード・ボーイ』『ボス・ベイビー』他

1月から5月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **26,481,286,839 円** (前年比 87.1%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上